

令和4年5月25日

米穀生産・流通関係団体各位

農林水産省消費・安全局農産安全管理課生産安全班

コメのアフラトキシンの国際基準の新設案について（結果報告）

平素よりお世話になっております。

先日ご連絡差し上げたとおり、食品の国際基準を作っているコーデックス委員会の汚染物質部会が本年5月9日から24日まで開催され、コメのアフラトキシンの国際基準として、以下の案が採択されました。

<国際基準値案>

玄米：20 µg/kg、精米：5 µg/kg（現在はいずれも国際基準値無し）

この案が本年11月のコーデックス委員会の総会で最終採択されれば、正式に国際基準値として設定されます。

今後、国際基準値の設定を受けて、厚生労働省や輸出先国で基準値の改正や新設が行われる可能性があり、それに伴って取引の中で検査の強化や自主検査の要請が行われる可能性があります。

引き続き、農林水産省の「米のカビ汚染防止のための管理ガイドライン」等を参考に、収穫後の速やかな乾燥調整や保管中の通風・換気など適切な管理に努めていただきますようお願いいたします。

本件について、ご質問やご要望などありましたら、「問合せ先」までご遠慮なくお知らせください。

（参考）米のカビ汚染防止のための管理ガイドライン

[https://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/risk\\_analysis/priority/kabidoku/pdf/120229\\_guide\\_linehp.pdf](https://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/risk_analysis/priority/kabidoku/pdf/120229_guide_linehp.pdf)

問合せ先 農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課 生産安全班 担当：三浦、酒井 電話：03-3592-0306 メールアドレス： tomoaki_miura470@maff.go.jp miho_sakai760@maff.go.jp
---